2025年度
第2回業務委員会
資料№1

2025年7月9日

経過措置指定団地の2025年6月解除及び9月・12月解除予定

▲は、生産動態統計で旧簡易ガスに区分された旧一般ガスの供給区域。

（一社）日本コミュニティーガス協会

	2017年3月31日			2017年4月～2025年4月	2025年6月1日	2025年6月1日解除（2025年4月生産動態統計BASE）			2025年9月1日	2025年9月1日見込（2025年4月生産動態統計BASE）			2025年12月1日	2025年12月1日見込（2025年4月生産動態統計BASE）		
	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計	供給地点群数の増減	解除	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計	解除予定	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計	解除予定	自由化団地	経過措置指定団地	団地 計
北海道 ▲ 4	*1* 333 5.9%	*2.9%* 10 0.6%	343 4.6%	−2 1.1%	*0* 0 0.0%	*0* 340 5.3%	*0.3%* 1 0.1%	341 4.7%	*0* 0 0.0%	*0* 340 5.2%	*0.3%* 1 0.1%	341 4.7%	*0* 0 0.0%	*0* 340 5.2%	*0.3%* 1 0.1%	341 4.7%
東北 ▲ 1	*88* 542 9.6%	*13.3%* 83 4.8%	625 8.5%	−34 18.2%	*0* 0 0.0%	*1* 573 8.9%	*3.0%* 18 2.5%	591 8.2%	*0* 0 0.0%	*1* 573 8.8%	*3.0%* 18 2.5%	591 8.2%	*0* 0 0.0%	*1* 573 8.8%	*3.0%* 18 2.5%	591 8.2%
関東 ▲ 7	*266* 1,385 24.5%	*34.3%* 722 41.8%	2,107 28.6%	−96 51.3%	*0* *1* 0 0.0%	*42* 1,601 24.7%	*20.4%* 410 56.9%	2,011 28.0%	*1* *0* 1 11.1%	*43* 1,602 24.7%	*20.3%* 409 57.4%	2,011 28.0%	*0* *0* 0 0.0%	*43* 1,602 24.7%	*20.3%* 409 57.8%	2,011 28.0%
中部	*124* 469 8.3%	*28.7%* 189 10.9%	658 8.9%	−1 0.5%	*0* *0* 0 0.0%	*20* 577 8.9%	*12.2%* 80 11.1%	657 9.1%	*0* *0* 1 11.1%	*20* 578 8.9%	*12.0%* 79 11.1%	657 9.1%	*0* *0* 0 0.0%	*20* 578 8.9%	*12.0%* 79 11.2%	657 9.1%
北陸	*10* 292 5.2%	*0.0%* 0 0.0%	292 4.0%	−23 12.3%	*0* *0* 0 0.0%	*0* 269 4.2%	*0.0%* 0 0.0%	269 3.7%	*0* *0* 0 0.0%	*0* 269 4.2%	*0.0%* 0 0.0%	269 3.7%	*0* *0* 0 0.0%	*0* 269 4.1%	*0.0%* 0 0.0%	269 3.7%
近畿	*123* 680 12.0%	*33.3%* 339 19.6%	1,019 13.8%	−51 27.3%	*0* *2* 6 75.0%	*9* 830 12.8%	*14.3%* 138 19.1%	968 13.5%	*1* *0* 7 77.8%	*10* 837 12.9%	*13.5%* 131 18.4%	968 13.5%	*0* *0* 4 100.0%	*10* 841 13.0%	*13.1%* 127 17.9%	968 13.5%
中国	*86* 549 9.7%	*13.1%* 83 4.8%	632 8.6%	−41 21.9%	*0* *0* 0 0.0%	*2* 576 8.9%	*2.5%* 15 2.1%	591 8.2%	*0* *0* 0 0.0%	*2* 576 8.9%	*2.5%* 15 2.1%	591 8.2%	*0* *0* 0 0.0%	*2* 576 8.9%	*2.5%* 15 2.1%	591 8.2%
四国	*50* 291 5.1%	*17.6%* 62 3.6%	353 4.8%	3 −1.6%	*0* *0* 0 0.0%	*1* 343 5.3%	*3.7%* 13 1.8%	356 4.9%	*0* *0* 0 0.0%	*1* 343 5.3%	*3.7%* 13 1.8%	356 4.9%	*0* *1* 0 0.0%	*0* 343 5.3%	*3.7%* 13 1.8%	356 4.9%
九州	*166* 931 16.5%	*20.4%* 238 13.8%	1,169 15.8%	23 −12.3%	*1* *3* 2 25.0%	*3* 1,147 17.7%	*3.8%* 45 6.2%	1,192 16.6%	*0* *0* 0 0.0%	*3* 1,147 17.7%	*3.8%* 45 6.3%	1,192 16.6%	*0* *0* 0 0.0%	*3* 1,147 17.7%	*3.8%* 45 6.4%	1,192 16.6%
沖縄	*1* 181 3.2%	*0.5%* 1 0.1%	182 2.5%	35 −18.7%	*0* *0* 0 0.0%	*0* 216 3.3%	*0.5%* 1 0.1%	217 3.0%	*0* *0* 0 0.0%	*0* 216 3.3%	*0.5%* 1 0.1%	217 3.0%	*0* *0* 0 0.0%	*0* 216 3.3%	*0.5%* 1 0.1%	217 3.0%
全国 計 ▲ 12	*915* 5,653 100.0%	*23.4%* 1,727 100.0%	＜減少率= 7,380 100.0%	−2.5%＞ −187 100.0%	*1* *6* 8 100.0%	*78* 6,472 100.0%	*10.0%* 721 100.0%	7,193 100.0%	*2* *0* 9 100.0%	*80* 6,481 100.0%	*9.9%* 712 100.0%	7,193 100.0%	*0* *1* 4 100.0%	*79* 6,485 100.0%	*9.8%* 708 100.0%	7,193 100.0%

＊ *斜体の数字*は自由化団地の内、シェア50%超の団地数及び指定団地・自由化団地の内訳は把握していない。

＊＊下段のパーセンテージは全国計に占める割合

*赤数字*は特別な事後監視解除数（見込）

（注）廃止された旧簡易ガス団地数及び指定団地・自由化団地の内訳は把握していない。

*赤数字*は特別な事後監視解除数（見込）

【出典：生産動態統計 ほか】

2025年7月9日

2024/12～2025/4 コミュニティーガス団地数の推移

（一社）日本コミュニティーガス協会

	2017年3月末 団地 計	2017年4月～2025年4月 増減		2025年1月末 団地 計	増減	2025年2月末 団地 計	増減	2025年3月末 団地 計	増減	2025年4月末 団地 計	2025年1月～2025年4月 増減
北海道	343	**-2**		340	1	341	0	341	0	341	**1**
東北	625	**-34**		591	0	591	0	591	0	591	**0**
関東	2,107	**-96**		2,008	▲ 1	2,007	4	2,011	0	2,011	**3**
中部	658	**-1**		656	0	656	0	656	1	657	**1**
北陸	292	**-23**		270	0	270	0	270	▲ 1	269	**▲ 1**
近畿	1,019	**-51**		968	▲ 1	967	1	968	0	968	**0**
中国	632	**-41**		588	▲ 1	587	1	588	3	591	**3**
四国	353	**3**		357	0	357	▲ 2	355	1	356	**▲ 1**
九州	1,169	**23**		1,183	4	1,187	4	1,191	1	1,192	**9**
沖縄	182	**35**		217	1	218	▲ 1	217	0	217	**0**
全国　計	7,380	**-187**		7,178	3	7,181	7	7,188	5	7,193	**15**

2025年度
第2回業務委員会
資料№2

News Release

電力・ガス取引監視等委員会

令　和　7　年　5　月　2　8　日
経済産業省　電力・ガス取引監視等委員会

ガスの特別な事後監視について（令和6年度第3四半期）

（趣旨）
　ガスシステム改革小委員会において、経過措置料金規制が課されない、又は経過措置料金規制が解除されたガス小売事業者のうち、旧供給区域等における都市ガス又は簡易ガスの利用率が50%を超える事業者については、「特別な事後監視」として、ガス小売料金の合理的でない値上げが行われないよう、当該旧供給区域等の料金水準（標準家庭における1ヶ月のガス使用量を前提としたガス小売料金）を、3年間監視することと整理されています。
　この整理を踏まえ、電力・ガス取引監視等委員会において、四半期毎に「特別な事後監視」を行っており、今般、令和6年10月から12月を対象とした「特別な事後監視」の調査を実施したので、その結果について公表します。

1. 調査の概要

(1) 対象事業者・供給区域等

- 旧一般ガス事業者:　3事業者　3供給区域
- 旧簡易ガス事業者:　59事業者　96供給地点群

(2) 事業者からの報告事項

　上記(1)の対象事業者から、令和6年10月から12月までの期間（以下「本件対象期間」という。）の標準家庭における1ヶ月のガス使用量及び当該ガス使用量を前提として算定したガス小売料金（月次）に係る情報を収集した。

2. 調査結果

　本件対象期間における、各月ガス小売料金の前月及び前年同月との比較などを行い、検証・確認を行った結果、原料費調整による値上がり等はあるが、合理的でない値上げは認められなかった。

（本発表資料のお問い合わせ先）
電力・ガス取引監視等委員会事務局
取引監視課長　下津
総合監査室長　高橋
担当者：小松、佐藤
電　話：03-3501-1552（直通）

2025年度
第2回業務委員会
資料№3-1

2025 年６月吉日

一般社団法人　日本コミュニティーガス協会
会員企業の皆様

資源エネルギー庁・ガス市場整備室

ガス事業生産動態統計調査及びガス事業法に関する手続きのオンライン化の推進について

日頃より、皆様におかれては、ガス事業生産動態統計調査（様式２関連）及びガス事業法に係る手続きに御協力いただき、感謝申し上げます。

政府として、手続きのオンライン化を強力に推進しております。手続きを行う事業者の方々におかれては、オンライン手続き（e-Gov※[1]、電ガネット※[2]）を御利用いただくことで、24 時間手続きを行えること、印刷費用等のコスト低減を図れること、郵送の準備が不要になることなどが可能となります。

今後の統計調査の手続きについて及びガス事業法に関する手続きについて、是非、オンライン手続きを御利用いただき、オンライン化率の向上に御協力いただきたく、お願い申し上げます。

※[1]：e-Gov…政府が運営する行政手続きのポータルサイト

※[2]：電ガネット…電気事業法、ガス事業法に関する手続きの電子申請ポータルサイト

ガス事業生産動態統計調査のオンライン化の推進

2025 年６月
資源エネルギー庁・ガス市場整備室

日頃より、貴協会会員企業及び御関係者におかれては、ガス事業生産動態統計調査（様式２関連）に関して、月次の調査票の提出等に御協力いただき、感謝申し上げます。

この度、今後の統計調査の手続きについて、以下のとおり、オンライン化率の大幅向上を図りたいと考えており、貴協会におかれては、会員企業への周知等に御協力いただきますよう、お願いいたします。

１．ガス事業生産動態統計調査の現状

- 調査計画上、オンライン（e-Gov）提出の場合は経済産業大臣（本省）へ、その他の場合は各経済産業局長（各局）へ、提出することとなっている。
- 様式２（コミュニティガス）に関する調査票の報告手法別の提出状況（2024 年度暫定値）は、次のとおり。
  - システム（e-Gov）を用いた報告：38%【オンライン】
  - メールによる報告：44%【その他】
  - 紙による報告：18%【その他】
    （全体に占める【オンライン】の割合は 38%、【その他】の割合は 62%）
- なお、様式１（都市ガス）に関する調査票の報告手法別の提出状況（2024 年度暫定値）は、次のとおり。
  - システム（e-Gov）を用いた報告：71%【オンライン】
  - メールによる報告：26%【その他】
  - 紙による報告：2%【その他】
    （全体に占める【オンライン】の割合は 71%、【その他】の割合は 28%）

２．今後の方向性について

- 政府として、手続きのオンライン化を強力に推進しており、また、報告対象の事業者の方々におかれても、24 時間手続きを行えること、印刷費用等のコスト低減を図れること、郵送の準備が不要になることなど、オンライン手続きを利用するメリットは大きいと考えています。
- 改めて事業者の方々への周知を徹底することで、オンライン報告の利用率を大幅に向上したい（セキュリティの観点からも e-Gov へ一本化）と考えています。

1．申請書提出の流れ

2025年度
第2回業務委員会
資料№3-2

電子申請を行うには、まず利用準備から

e-gov(政府統計)ポータルサイト：https://www.e-gov.go.jp/



①利用準備を行い
※初回のみ

2ページへ



②e-Govマイページへログインして

3ページへ

③申請書を提出

4～5ページへ



④e-Govマイページにログインして審査結果等通知を確認

6ページへ



2．利用準備　e-GOV 電子申請

e-Govマイページにログインするの取得



e-Govアカウントの他に以下のIDを既にお持ちの場合は、ログイン認証で利用できます。
・GビズID
・MicrosoftID

初めてe-Gov電子申請をご利用する際には、「e-Govアカウント」の取得が必要になります。

デジタル庁e-govHP：
https://shinsei.e-gov.go.jp/contents/preparation/beginner/account.html

e-Govアプリケーションのインストール及び、環境設定



ブラウザの設定や、e-Govアプリケーションをインストールします。

e-Gov電子申請を使って電子申請をするときには、e-Gov電子申請アプリケーションを使用します。

デジタル庁e-govHP：
https://shinsei.e-gov.go.jp/contents/preparation/beginner/install.html

e-Govの利用準備のホームページでご確認いただけます。
▶https://shinsei.e-gov.go.jp/contents/preparation

3．e-Govアカウント（マイページ）へのログイン

e-Govで電子申請を行うにはe-Govマイページにログインして申請書の操作を行います。



e-Gov電子申請トップページのログインボタンを押すと、e-Govアカウントのログイン画面が表示されます。





何らかのアカウントで認証を行い、e-Govマイページにログインします。
デジタル庁e-govHP:https://shinsei.e-gov.go.jp/

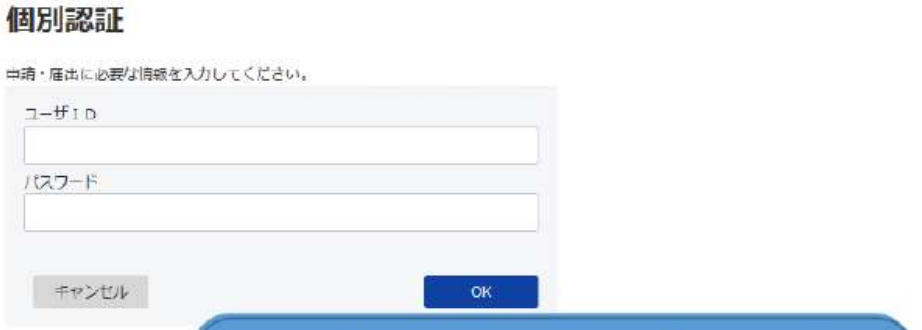
4．手続の検索（申請書提出の準備）

e-Govアカウント(マイページ)にログイン後に、手続を検索します。

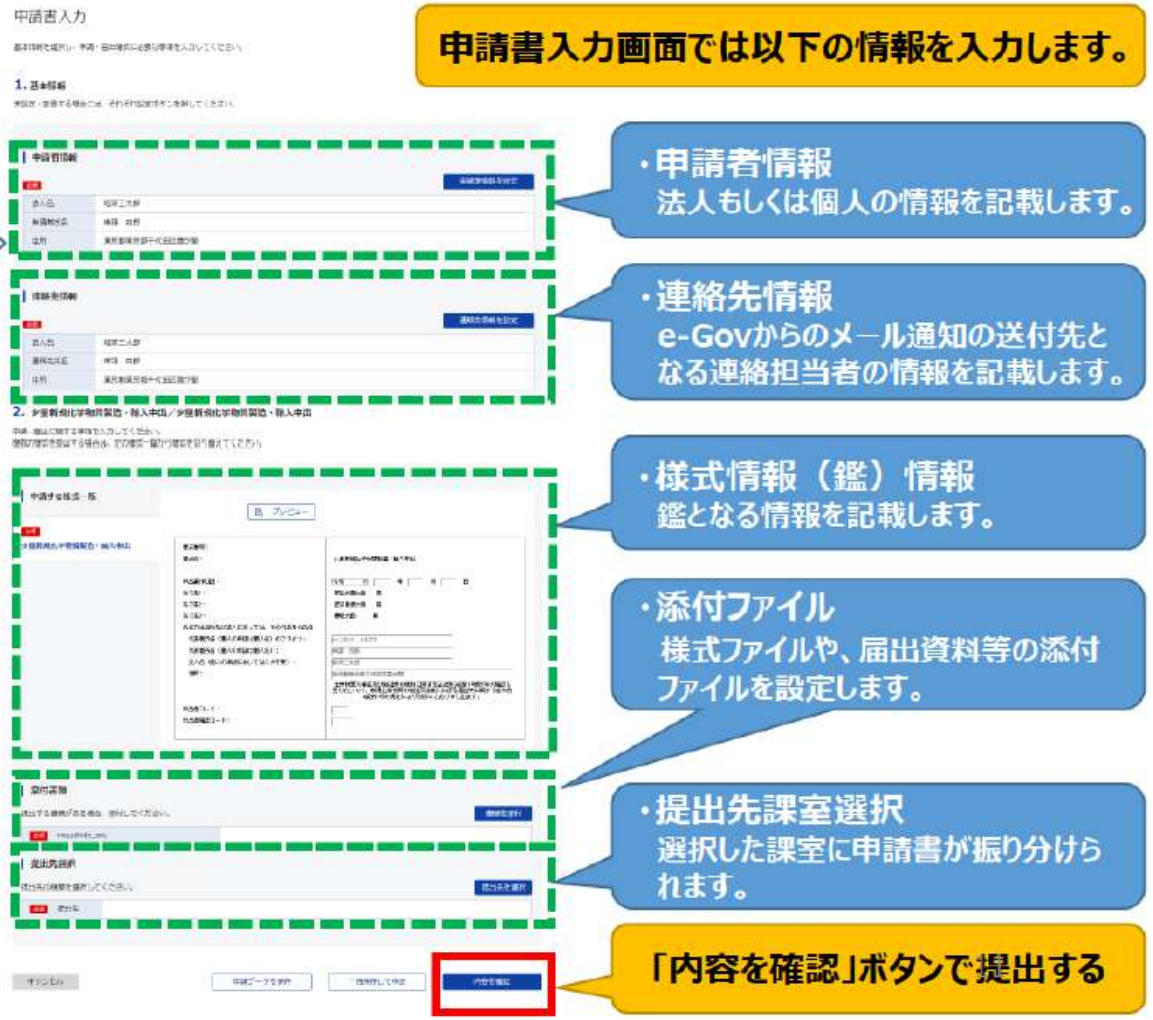


5. 手続情報の入力及び申請書の提出

申請書の作成と提出を行います。
手続検索画面で「申請書入力へ」のボタンを押下した後、手続情報の入力画面に遷移します。



ID、パスワードで申請を行う場合は初めに認証画面が表示されます。
※ID、パスワード方式ではない場合は、個別認証画面は表示されず申請書入力画面に遷移します。



6. 申請書提出後の確認（審査結果、補正通知、連絡通知等）

提出した申請・届出等に関する提出先行政機関での処理状況の確認ができますので適宜ご活用ください。
※再度e-Govマイページにログインをする必要があります。　デジタル庁e-govHP :https://shinsei.e-gov.go.jp/contents/help/guide/confirm/



マイページでは、提出済みの申請書に関する情報を確認できます。

【確認できる情報】
・提出済みの申請書の一覧
・申請書の審査状態
・審査担当者からの通知
・補正通知
・取下げ依頼の提出



経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

電ガネット

参考２

ガス事業関連法令手続きが電子化されました。電ガネットでご提出ください！

電ガネットを使うとどんな良いことがあるの？



24時間365日
いつでもどこでも
提出が可能！



入力ミスを
大幅削減！※



以前提出した届出情報を閲覧できるため、次回以降の手続提出が簡単！（一部の手続きのみ）



手続のご不明点も電ガネットから問合せ可能！

※電ガネットでは現在の登録情報を参照し届出画面に自動で入力される機能（一部の手続きのみ）や誤記によるエラーチェック機能等の入力補助機能があり、届出内容の入力ミスを削減できます！

★電ガネットポータル

電ガネットに関する詳細は、ポータルよりご確認ください。

https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/other/dx/

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

電ガネット

電ガネットで提出できる手続き

ガス事業法関連

- 供給計画届出（ガス小売、一般ガス導管、特定ガス導管）
  ※　令和７年２月リリース　NEW
- 経過措置料金規制の指定解除に係る報告
  （ガス関係報告規則（附則第４条））
- ガス小売事業氏名等変更届出
- ガス小売事業変更届出
- ガス小売事業承継届出

電ガネット ログイン

https://gbiz-id.go.jp/oauth/login

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

電ガネット

～電ガネット手続き完了までの4ステップ～

ステップ1*



GビズHPより、gBizIDの申請・取得(書類郵ｚ送申請の場合、発行まで約1週間)

ステップ2



電ガネットにログイン、必要情報を入力

ステップ3



届出等内容に修正が必要な場合、お問合せ通知メールが届くので、内容を確認し、修正

ステップ4



届出等受理完了後の通知メールを受信・審査結果を確認

電ガスットの利用には、gBizIDプライムの取得が必要です。

マイナンバーカードとスマートフォンをご用意いただければ
gBizプライムのオンライン申請ができます！

https://gbiz-id.go.jp/top/#getid

※今までどおり書類郵送申請もできます、

GビズID申請、取得は　こちら
https://gbiz-id.go.jp/top/#getid

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

電ガネット

電ガネット ログイン

https://gbiz-id.go.jp/oauth/login

◆ 供給計画届出（ガス小売、一般ガス導管、特定ガス導管）

ロ　操作マニュアル及び様式

https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/other/dx/news/20250131gas.html

◆ 経過措置料金規制の指定解除に係る報告

ロ　操作マニュアル及び報告様式

https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/other/dx/news/20240404.html

◆ ガス小売事業３届出

ロ　操作マニュアル

https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/other/dx/news/20240404-2.html

◆ 電ガネット操作説明動画（ガス小売事業３届出）

～METIチャンネル（you tube）～

https://youtu.be/u6

経済産業省
資源エネルギー庁
Agency for Natural Resources and Energy

電ガネット

電ガネットに関するお問い合わせ先

◆ 電ガネット ヘルプデスク

電話番号　050-2018-7696
受付時間　平日9時～18時

2025年度
第2回業務委員会
資料№4-1

2025 年 7 月 1 日

2025 年度　コミュニティーガス認知度向上ポスター制作要領

一般社団法人　日本コミュニティーガス協会

物　　件：2025 年度　コミュニティーガス認知度向上ポスター
仕　　様：Ａ２版（カラー)、コート紙　135Kg
部　　数：約 10,000 枚（十字折りでＡ４サイズにすること）
納　　期：2025 年 10 月予定
デザイン：自由提案
見積範囲：ポスター制作費、印刷費、本部及び各支部への配送料（2023 年度実績ベース）

【製作趣旨】コミュニティーガスの需要家だけでなく、一般消費者に対し、コミュニティーガスに対する認知度を向上させる。また、コミュニティーガスを含むＬＰガス業界がカーボンニュートラルの達成に向けて努力していることをアピールする。さらにＣＮまでのトランジション（移行）期間においては、エネルギー利用者の協力が必要であることを訴える。

【必須掲載項目】　「**チャレンジ、ゼロカーボン！　コミュニティーガス**」
「**一般社団法人　コミュニティーガス協会**」（ポスターの作製・掲示者）
「**こころにポッ　コミュニティーガス**」のロゴ
協会 HP の URL「　https://www.jcga-page.or.jp/　」及び **QR コード**
スーパーマンの**“ほのまる”**
「**コミュニティーガス事業とは旧簡易ガス事業のことです。**
７０戸以上の団地や集合住宅にお住いのお客様が
お使いになっているＬＰガスを供給する事業です。」

【随意掲載項目】（詳細は添付別紙参照）

① コミュニティーガスの原料は「温室効果ガスの排出が少なく」「可搬かつ彫像が容易で品質劣化のない」「十分な備蓄量を確保し、災害時の最後の砦」として評価されているＬＰガスです。
② ＬＰガス業界は協力して、グリーンＬＰガスの大量生産技術確立をお通ししており、またＬＰガス元売り各社は、カーボンオフセットガスの輸入拡大など、ＣＮ対応を推進しています。
③ 地球温暖化の歩みを少しでも遅くさせるためには、皆様の省エネルギー行動が必要です。家庭での省エネを推進するため種々の補助制度が用意されています。
④ ご家庭の省エネルギーに関するご相談は、皆様のガス会社にお問い合わせください。

以上

2025年度
第2回業務委員会
資料№4-2

コミュニティーガス認知度向上ポスターver.４（案）

サイズはＡ２版（４つ折りでＡ４サイズ）、作成枚数は、約 10,000 枚。（前回同様）



【サブタイトル】コミュニティーガス（旧簡易ガス）は、脱炭素社会に貢献します。

スーパーマンに扮した“ほのまる”が紹介する

1. コミュニティーガスの原料はＬＰガス（プロパンガス）です。国のエネルギー基本計画において次のとおり評価されています。
   ① ＬＰガスは、化石燃料の中で温室効果ガス排出が少ないエネルギーです。
   ② ＬＰガスは、可搬かつ貯蔵が容易で品質劣化のない分散型エネルギーです。。
   ③ ＬＰガスは、災害時には病院等の電源や避難所等の生活環境向上にも資する「最後の砦」としても、重要なエネルギー源です。
   ④ ＬＰガスは、国家備蓄（５０日分）と民間備蓄（最低４０日分）合わせ、概ね１００日分程度の備蓄が確保し、不測の事態に備えています。
2. コミュニティーガスの原料のＬＰガスは脱炭素社会に備えています。
   ① ＬＰガス業界は、グリーンＬＰガス官民検討会を設置し、グリーンＬＰガスの大量生産技術確立を目指す様々な研究をフォローして、2030 年代の社会実装を目指しています。
   ② ＬＰガスを供給する元売り各社は、カーボンオフセットガスの輸入拡大など、ＬＰガスのカーボニュートラル対応を推進しています。
3. 2050 年のカーボンニュートラル達成までの移行（トランジション）期間ではお客様の協力が重要です。
   ① 我が国の目標である２０５０年カーボンニュートラル達成までの間、地球温暖化の歩みを少しでも遅くさせるために、私たちにできることは省エネルギーです。国の計画では、家庭部門で排出量を２０１３年度比６６％削減するという非常に高い目標を掲げています
   ② 私たちは、電気・石油・ガス等のエネルギー利用を節約することになりますが、そのため国は住宅の省エネ化やエネルギー消費機器の高効率化のために様々な補助制度を用意しています。
   ③ ＬＰガス機器で高効率であると認められ、補助金が用意されているのはハイブリッド給湯器、エネファームそして賃貸集合住宅を対象とするエコジョーズです。
   ④ ハイブリッド給湯器、エネファームの設置に関するご相談は、皆様のガス会社にお問い合わせください。
   ⑤ また従来型の給湯器をエコジョーズに変更することにより、熱効率が 10～12%程度向上し、ガスの消費量が減少するとともに、CO_2排出量も減少します。エコジョーズへの変更も、皆様のガス会社にお問い合わせください。

コミュニティーガス事業とは旧簡易ガス事業のことです。

７０戸以上の団地や集合住宅にお住まいのお客様が

お使いになっているＬＰガスを供給する事業です

（一社）日本コミュニティーガス協会

第７次　エネルギー基本計画　ＬＰガス関連

② グリーンＬＰガス

グリーンＬＰガスは、バイオＬＰガスや合成ＬＰガス等、化石燃料によらないＬＰガスの総称である。現状ではバイオディーゼルとともに副生されるバイオＬＰガスが主流であるが、バイオディーゼルとバイオＬＰガスの生産比率は１０：１と、その大量生産が課題であり、世界的にみても、その生産に特化した先進技術は確立されていない。今後、世界のＬＰガス需要は、燃料転換が進む中国、インドが牽引する形で拡大していく見込みであり、グリーンＬＰガスの大量生産技術の確立が重要である。

グリーンＬＰガスの大量生産に向けて、革新的触媒等の技術開発や生産プロセス実証を進め、２０３０年代の社会実装を目指す。その際、官民検討会等の場を活用しながら、内外のプレイヤーの連携の下、海外市場も視野に入れた生産・流通網を含むビジネスモデルの構築など、必要な取組を進める。また、ＬＰガスのカーボンニュートラル対応を推進すべく、カーボンクレジットの利用拡大や、ｒＤＭＥ（バイオ由来のジメチルエーテル）を混入した低炭素ＬＰガスの導入に向けた取組等を後押しする。

（４）ＬＰガス

ＬＰガスは、化石燃料の中で温室効果ガス排出が少なく、約４割の家庭に供給され、備蓄体制も整備されており、可搬かつ貯蔵が容易で品質劣化のない分散型エネルギーである。国内需要の８割を占める輸入先は米国、カナダ、豪州で９割超と地政学リスクが低く、エネルギー安全保障にも資するうえ、ボンベで全国のどこへでも供給可能であり、災害時には、病院等の電源や避難所等の生活環境向上にも資する「最後の砦」としても、重要なエネルギー源である。

ＬＰガス備蓄については、有事の対応やアジアの需要増加に備え、現在の国家備蓄・民間備蓄を合わせた備蓄水準を維持する。ＬＰガス業界やＪＯＧＭＥＣと連携し、緊急時を想定した国家備蓄基地からの放出訓練や各地への輸送に係る詳細なシミュレーションを実施する。また、災害時に備え、自家発電設備等を備えた中核充填所の新設・設備強化を進めるとともに、病院・福祉施設や小中学校体育館等の避難所等における備蓄強化、発電機やＧＨＰ等の併設による生活環境向上を促進する。「災害時石油ガス供給連携計画」を不断に見直し、同計画に基づいた訓練を実施するほか、スマートメーターの導入による配送合理化等の取組を後押しし、人手不足な中でも安定供給可能な体制を強化する。

なお、ＬＰガスを巡る商慣行を是正し、消費者からの信頼を確保すべく、過大な営業行為の制限等を内容とする新たな規律を設けたところ、その実効性確保のため、関係省庁とも連携し、違反行為の取り締まりや市場監視・モニタリングを継続実施する。

2025年度
第2回業務委員会
資料№4-3

2025年6月19日

資料を前提とした業務委員の意見（ポスターに入れたい言葉は？）

業務部

原料

コミュニティーガスの原料はLPガスです。

低炭素で、環境にやさしい

低炭素社会にふさわしい、環境にやさしいエネルギー
CO2を抑えて、未来を守る
環境への負荷が少ない、次世代型エネルギー
環境性に優れています
脱炭素社会でも皆さまの「いつもの暮らし」を支え続けます。
環境にもやさしい選択肢で、持続可能な未来の一歩をともに。
LPガスはクリーンなエネルギー
LPガスは環境にやさしいエネルギー
環境性（CO2排出量）
LPガスは温室ガス排出が少ないエネルギーです。（具体的に他燃料と比較した数値を記
環境にやさしい
CO_2排出の少ないクリーンエネルギー、それがコミュニティーガスです。
環境にやさしいよ！
LPガスはとてもクリーンなエネルギーです！
ＬＰガスは環境に優しく、安全なエネルギーとして持続可能な未来を創ります。
コミュニティーガスをご利用いただき一緒にCO2削減活動に参加してみませんか？
これからの地球環境を守るために！
ていたんそ（低炭素）で、しっかりエコに！
いつもの暮らしで、気づかぬ貢献！
脱炭素への一歩を、あなたの街から。
選ぼう、環境にやさしいエネルギー。
ガスで減らすCO_2。まちから始める脱炭素。
地球にやさしいガス、はじめました。
未来にやさしい、まちのガス。
地球にやさしい
環境とつながる、やさしい絆
環境にも家計にもやさしい、実用のエネルギー
人と地球を結ぶ、エネルギーのかたち

運べるエネルギーで、どこでも使える

運べる安心。使える自由。
どこへでも届けられる、暮らしのエネルギー
インフラの壁を越えて、必要な場所へ
汎用性・可搬性に優れいます。
柔軟性（分散、備蓄、災害対応）
お客さまに身近なエネルギー
全国どこでも
あなたの選択が、2050年の地球を変える。エネルギーを賢く選びましょう。
エネルギーの地産地消で地球を豊かにグリーンLPガス
備蓄がある事による地政学的リスクが少ない
供給安定性
分散型エネルギー
にほん（日本）の町を支えるエネルギー！
地域密着、
暮らしを支えるガス
使いやすく、頼りになる現実的な選択

災害にも強く、非常時でも使える

災害時に頼れる“最後の砦”
非常時でも止まらない、命を支えるエネルギー
災害に強い、地域の守り手
国のエネルギー基本計画においては災害時におけるエネルギーの「最後の砦」とされてい
災害時への備えとして、平常時からLPガスをお使い頂ける都市基盤を整備しておくこと
地域とともに歩むコミュニティーガスで、暮らしに安心・安全とぬくもりを。
災害（地震）に強い
安心・安全
レジリエンス（一般の方には判り難いですが）、
災害にも強いぞ！
コミュニティーガスは災害に強い街づくりに貢献します。
ゆうじ（有事）にも強い、安心のエネルギー！

地域の暮らしを守る／地域の頼りになる

地域の暮らしを、そっと支えるエネルギー
私たちのまちを支える、見えない力
毎日の安心を、足元から
地域に根ざした、頼れる存在
地域密着型エネルギーで、安心と快適を

地域の力でつなぐ、安心・快適なエネルギー
みんなの暮らしを支える、コミュニティーガス
安全で安定した供給を実現し、皆さまの暮らしを温かく、快適に支えます。
コミュニティーガスは、地域密着型のエネルギーサービス。
地域とのつながりを大切に、これからも
人と人、まちと未来をつなぐエネルギー

カーボンニュートラル

LPガスはカーボンニュートラル社会の実現に向けカーボンオフセットのためのクレジット活用やグリーンLPガス生産技術の確立を目指しています。
コミュニティーガスは未来へつなぐエネルギー
未来へ続くエネルギー、選ぶならコミュニティーガス
エコジョーズ（高効率給湯器）の採用による脱炭素貢献
カーボンニュートラル達成に向けての脱炭素貢献
省エネ機器の普及促進と他燃料からの燃転等による脱炭素推進
カーボンニュートラルな社会の実現に向けた、カーボンオフセットＬＰガスの普及拡大
電力会社の発電構成は２０％程度を石炭が占めています。（具体的に石炭の温室効果ガス
グリーンLPガスの検討状況を記載
カーボンニュートラル
脱炭素社会へ。未来の子どもたちのために、今できる選択を。
家庭の省エネが、地球温暖化をくい止める第一歩です。
選ばれ続ける理由がある。LPガスは脱炭素時代の重要エネルギー
2030年代、グリーンLPガスの社会実装へ。未来に向けた準備はもう始まっています。
家庭から始める地球温暖化対策。省エネ＋高効率機器の導入が鍵です
未来へつなぐグリーンLPガス
カーボンニュートラルエネルギーの製造課程で副生されるのがグリーンＬＰガスです
ＬＰガスでも、新しい省エネ機器を使う事で家庭用では他エネルギーと遜色なく、脱炭素社会に貢献できる
みらい（未来）を見据えたエネルギー選びを！
ガスなのに、実はカーボンオフセット！
再生可能エネルギー、持続可能な未来、低炭素社会、クリーンエネルギー
コミュニティーガスで、つながる未来。
小さな選択が、大きな変化に。

その他のアドバイス

可搬かつ貯蔵が容易で品質劣化のないLPガスがお客様とつながっているイメージの挿絵
・コミュニティーガスは脱炭素社会に貢献します！
・次世代につなぐエネルギー

・お客様と共にできること
・クリーンな地球へ
・全力！脱炭素！
・コミュニティーガスはゼロカーボンタウンを目指します！
・チャレンジゼロカーボン！コミュニティーガス！！
すすもう（進もう）、脱炭素社会へ、みんなで一緒に！
脱炭素という大きな目標も、地域の小さな取り組みから始まるというメッセージ。住民一人ひとりの行動が未来を変えるという意識を促す。自分ごととして捉えてもらい、協力をエネルギーの選択肢がある中で、環境に配慮した選択を促すシンプルな呼びかけ。ガスの環境性能をアピール。選ぶことが未来を左右するというメッセージ。
ガスを通じて地域・人・未来がつながっていくというイメージ。
給湯器の選び方や省エネ行動など、日常の小さな選択が脱炭素社会の実現　に貢献するこ
LPガスの特性や高効率機器の導入によって、CO_2削減が可能であることを　明確に伝え
グリーンLPガスやカーボンオフセットの取り組みを印象づける。
地域に根ざしたガスが、未来の環境にもやさしい存在であることを伝える。